

「積小為大」やればできる

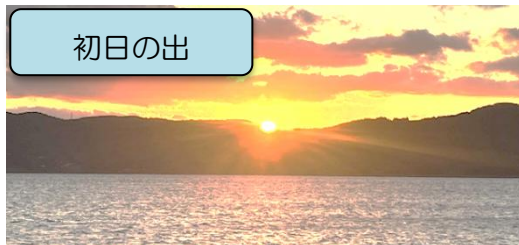
平戸市立中部中学校
令和8年1月9日【学校だより】
文責 木寺 剛

「午年」69人の馬力を集結し飛躍の年へ

新年あけましておめでとうございます。生徒の皆さん、保護者の皆さん、地域の皆さん、今年もよろしくお願いします。

今年も生活面では「笑顔」学習面では「続ける」を全校生徒、全職員が実践し学校生活を送っていきたいと考えています。私は、1月1日の朝、初日の出を見に行き、沢山の願いをしてきました。今年十二支では、午年になります。午は馬を意味し、古来より馬は力強さや行動力、スピードの象徴とされてきました。中部中学校の子どもたちが、主体的に力強く活動し、多くの学びを繰り返していく中で、逞しく成長してくれることを期待しています。

初日の出



鯛の鼻から見た根獅子と飯良



ウィークポイントをストロングポイントに

2学期の終業式では、「ウィークポイントをストロングポイントへ」という話をしました。この冬休みにウィークポイントの克服を始めた人がいるのではないかと思います……。始業式では、野球と言えば大谷選手が有名ですが、以前は、イチロー選手がメジャーリーグで活躍をしていました。イチロー選手の話の中で、中学生の頃は、勉強や部活動で「失敗を沢山した方がいい」と言っています。なぜ、失敗をした方がいいかということ、失敗したことで、次に失敗をしないように努力をすることが成長につながるから、ということでした。皆さんも学校の授業や諸活動で沢山失敗し成長につなげてください。学校は、失敗をするところです。という話をしました。弱みを強みに変える過程では失敗を沢山することでしょう。失敗を恐れずチャレンジしましょう。

「仲間と助け合うこと」「テスト勉強」「高校入試へ向けて」

3学期の始業式で各学年の代表者が、3学期に頑張ることについて発表しました。1年生●●●●さんは、「班活動を通して、気軽に話ができる仲間を作っていきたい」。2年生●●●●さんは、「テスト勉強を計画的に頑張りたい」。3年生●●●●さんは、「高校入試へ向けて苦手な教科を勉強していきたい」。発表した3名を含め全員が新たな気持ちで3学期を迎え、一人ひとりが輝く3学期になることを期待しています。

